

(長期方針) 効率的なアクセス業務の在り方について  
事業者ニーズ アンケート調査票 (案)

- ①空容量のある系統への連系を促すための公開情報充実への対応
- ②効率的な系統連系に向けた系統アクセス業務への対応

(調査票概要)

目的	対象者	質問数	ページ数
①	系統連系希望者 (特別高圧)	11	4
	系統連系希望者 (特別高圧以外)	11	4
②	系統連系希望者	18	6
	一般送配電事業者	16	5

詳細は次ページ以降参照



**(長期方針) 効率的なアクセス業務の在り方について  
事業者ニーズ アンケート調査票(案)  
「空容量のある系統への連系を促すための公開情報充実への対応」**

- 対象者：系統連系希望者（特別高圧）
- お願い事項：今後の検討に活用するため、今までの実績に基づきお答えください。  
複数の電源種別の実績がある方は、電源種別ごとに記載ください。  
(集約上、シートの追加ではなく、別ファイルにて記載願います)
- 参考資料：以下の広域系統整備委員会資料をご参照ください。  
<https://www.occto.or.jp/iinkai/kouikikeitouseibi/index.html>  
第24回配布資料／資料1(2)（長期方針）効率的なアクセス業務の在り方について  
第25回配布資料／資料1(2)（長期方針）効率的なアクセス業務の在り方について  
第26回配布資料／資料1(2)（長期方針）効率的なアクセス業務の在り方について
- その他：頂いたご意見・ご回答は全て、『効率的なアクセス業務の在り方』検討の参考のために使わせて頂きます。なお、頂いた全てのご意見・ご回答に対してはお返事できかねますので、あらかじめご了承ください。

■法人名又は団体名： \_\_\_\_\_

■連絡先

- 担当者氏名： \_\_\_\_\_
- 住所： \_\_\_\_\_
- 電話番号： \_\_\_\_\_
- メールアドレス： \_\_\_\_\_

■基本情報

- 事業者区分： \_\_\_\_\_  
(以下の項目から1つ選択して記載ください)  
系統連系希望者(発電事業者含む)、その他(具体的に記載ください)
- 電源種別： \_\_\_\_\_ (以下の項目から1つ選択して記載ください)  
火力、水力、太陽光、風力、バイオマス専焼、廃棄物(バイオマス専焼を除く)、  
原子力、地熱、その他(具体的に記載ください)  
※バイオマス混焼は火力を選択してください。
- 連系先電圧： 特別高圧 \_\_\_\_\_
- 過去1年間の実績(件数、最大受電電力)

・事前相談申込み	_____	件程度、計	_____	kW程度
・接続検討申込み	_____	件程度、計	_____	kW程度
・契約申込み	_____	件程度、計	_____	kW程度
・系統連系実績	_____	件程度、計	_____	kW程度

■発電場所を選定する際の考え方

[質問1]

発電所の場所を検討する際、検討開始時点で特定の候補地点が決まっていますか。それとも複数の地点を候補地点として検討を開始しますか。

- 1 特定の単一地点を検討
- 2 複数の地点を検討
- 3 発電所計画のケースに応じて上記1、2どちらも実施している

答え \_\_\_\_\_

※選択肢のある質問については1、2…の番号でお答えください  
(以下同様)

**[質問 2]**

発電場所の候補地点を選定するにあたって、主要な要因となるものを2つまで選択してください。  
また、可能な方は、優先順位（1、2）を記載ください。

- 1 土地
- 2 インフラ（港湾設備、輸送道路・鉄道など）
- 3 発電条件（日射量、風況、水量、蒸気量など）
- 4 系統制約（空容量の有無、系統連系に必要な対策工事費・工期など）
- 5 その他

	要因	優先順位
答え	_____	_____
	_____	_____

「5 その他」を選択された場合は、その要因を記載ください。

**■既存の公開情報の活用状況、改善要望**

**[質問 3]**

質問2で「4 系統制約」とお答えした方にお伺いします。  
具体的には、どのような要因ですか。以下の中から1つ選択してください。

- 1 空容量の有無
- 2 系統連系に必要な対策工事費・工期
- 3 その他

答え \_\_\_\_\_

「3 その他」を選択された場合は、その要因を記載ください。

**[質問 4]**

質問3で「1 空容量の有無」とお答えした方にお伺いします。  
空容量の有無を確認する際に、既存の空容量マップを活用していますか。  
（空容量マップの例：第24回広域系統整備委員会資料 スライド3 2、3 3 参照）

- 1 活用している
- 2 活用していない

答え \_\_\_\_\_

**[質問 5]**

質問4で「1 活用している」とお答えした方にお伺いします。  
どのように活用しているのか事例を記載ください。

実際に活用された中で気付いた改善要望がありましたら記載ください。

**[質問 6]**

質問 4 で「2 活用していない」とお答えした方にお伺いします。  
活用しない理由について、以下の中から1つ選択してください。

- 1 事前相談で空容量を確認している
- 2 空容量マップの存在を知らない
- 3 空容量マップは知っているが、見方が分からない
- 4 その他

答え \_\_\_\_\_

「1 事前相談で空容量を確認している」を選択された場合は、なぜ空容量マップではなく、事前相談で空容量を確認するのか理由を記載ください。

「4 その他」を選択された場合は、その理由を記載ください。

**[質問 7]**

質問 3 で「2 系統連系に必要な対策工事費・工期」とお答えした方にお伺いします。  
系統連系に必要な対策工事費・工期の確認はどのような方法で行っていますか。

(標準的単価の例：第24回広域系統整備委員会 スライド 3 4 参照)

- 1 接続検討を申込み、その回答にて確認
- 2 空容量マップ（または事前相談）と標準的単価を用いて確認
- 3 その他

答え \_\_\_\_\_

「1 接続検討を申込み、その回答にて確認」を選択された場合は、接続検討で確認する理由を記載ください。

「3 その他」を選択された場合は、その方法を記載ください。

**[質問 8]**

質問 7 で「2 空容量マップ（または事前相談）と標準的単価を用いて確認」とお答えした方にお伺いします。

どのように確認しているのか事例を記載ください。

実際に活用された中で気付いた改善要望がありましたら記載ください。

**[質問 9]**

質問 2 で「4 系統制約」を選ばなかった方にお伺いします。  
参考情報として空容量マップを活用していますか。

- 1 活用している
- 2 活用していない

答え \_\_\_\_\_

**[質問 10]**

質問 9 で「1 活用している」とお答えした方にお伺いします。  
どのように活用しているのか事例を記載ください。

実際に活用された中で気付いた改善要望がありましたら記載ください。

■その他

**[質問 11]**

その他、全体を通してご意見があれば記載ください。

**(長期方針) 効率的なアクセス業務の在り方について  
事業者ニーズ アンケート調査票(案)  
「空容量のある系統への連系を促すための公開情報充実への対応」**

- 対象者：系統連系希望者（特別高圧以外）
- お願い事項：今後の検討に活用するため、今までの実績に基づきお答えください。  
複数の電源種別の実績がある方は、電源種別ごとに記載ください。  
(集約上、シートの追加ではなく、別ファイルにて記載願います)
- 参考資料：以下の広域系統整備委員会資料をご参照ください。  
<https://www.occto.or.jp/iinkai/kouikikeitouseibi/index.html>  
第24回配布資料／資料1(2) (長期方針)効率的なアクセス業務の在り方について  
第25回配布資料／資料1(2) (長期方針)効率的なアクセス業務の在り方について  
第26回配布資料／資料1(2) (長期方針)効率的なアクセス業務の在り方について
- その他：頂いたご意見・ご回答は全て、『効率的なアクセス業務の在り方』検討の参考のために使わせて頂きます。なお、頂いた全てのご意見・ご回答に対してはお返事できかねますので、あらかじめご了承ください。

■法人名又は団体名： \_\_\_\_\_

■連絡先

- 担当者氏名： \_\_\_\_\_
- 住所： \_\_\_\_\_
- 電話番号： \_\_\_\_\_
- メールアドレス： \_\_\_\_\_

■基本情報

- 事業者区分： \_\_\_\_\_  
(以下の項目から1つ選択して記載ください)  
系統連系希望者(発電事業者含む)、その他(具体的に記載ください)
- 電源種別： \_\_\_\_\_ (以下の項目から1つ選択して記載ください)  
火力、水力、太陽光、風力、バイオマス専焼、廃棄物(バイオマス専焼を除く)、  
原子力、地熱、その他(具体的に記載ください)  
※バイオマス混焼は火力を選択してください。
- 連系先電圧： \_\_\_\_\_ (高圧、低圧から選択して記載ください)
- 過去1年間の実績(件数、最大受電電力)

・事前相談申込み	_____ 件程度、計 _____	_____ kW程度
・接続検討申込み	_____ 件程度、計 _____	_____ kW程度
・契約申込み	_____ 件程度、計 _____	_____ kW程度
・系統連系実績	_____ 件程度、計 _____	_____ kW程度

■発電場所を選定する際の考え方

[質問1]

発電所の場所を検討する際、検討開始時点で特定の候補地点が決まっていますか。それとも複数の地点を候補地点として検討を開始しますか。

- 1 特定の単一地点を検討
- 2 複数の地点を検討
- 3 発電所計画のケースに応じて上記1、2どちらも実施している

答え \_\_\_\_\_

※選択肢のある質問については1、2…の番号でお答えください  
(以下同様)

**[質問2]**

発電場所の候補地点を選定するにあたって、主要な要因となるものを2つまで選択してください。  
また、可能な方は、優先順位（1、2）を記載ください。

- 1 土地
- 2 インフラ（港湾設備、輸送道路・鉄道など）
- 3 発電条件（日射量、風況、水量、蒸気量など）
- 4 系統制約（空容量の有無、系統連系に必要な対策工事費・工期など）
- 5 その他

	要因	優先順位
答え	_____	<input type="text"/>
	_____	<input type="text"/>

「5 その他」を選択された場合は、その要因を記載ください。

**■既存の公開情報の活用状況、改善要望**

**[質問3]**

質問2で「4 系統制約」とお答えした方にお伺いします。  
具体的には、どのような要因ですか。以下の中から1つ選択してください。

- 1 空容量の有無
- 2 系統連系に必要な対策工事費・工期
- 3 その他

答え \_\_\_\_\_

「3 その他」を選択された場合は、その要因を記載ください。

**[質問4]**

質問3で「1 空容量の有無」とお答えした方にお伺いします。  
空容量の有無は、どのような方法で確認していますか。主に行っている確認方法を以下の  
中から1つ選択してください。

（空容量マップの例：第24回広域系統整備委員会資料 スライド32、33参照）

- 1 事前相談
- 2 空容量マップ
- 3 その他

答え \_\_\_\_\_

「3 その他」を選択された場合は、その確認方法を記載ください。

**[質問 5]**

質問 4 で「2 空容量マップ」とお答えした方にお伺いします。  
どのように活用しているのか事例を記載ください。

実際に活用された中で気付いた改善要望がありましたら記載ください。

**[質問 6]**

質問 4 で「2 空容量マップ」を選ばなかった方にお伺いします。  
空容量マップの存在を知っていますか。また、その見方が分かりますか。

- 1 空容量マップの存在を知らない
- 2 空容量マップは知っているが、見方が分からない

答え \_\_\_\_\_

**[質問 7]**

質問 3 で「2 系統連系に必要な対策工事費・工期」とお答えした方にお伺いします。  
系統連系に必要な対策工事費・工期の確認はどのような方法で行っていますか。  
(標準的単価の例：第24回広域系統整備委員会 スライド 3 4 参照)

- 1 接続検討を申込み、その回答にて確認
- 2 事前相談（または空容量マップ）や標準的単価を用いて確認
- 3 その他

答え \_\_\_\_\_

「1 接続検討を申込み、その回答にて確認」を選択された場合は、接続検討で確認する理由を記載ください。

「3 その他」を選択された場合は、その方法を記載ください。

**[質問 8]**

質問 7 で「事前相談（または空容量マップ）や標準的単価を用いて確認」とお答えした方にお伺いします。  
どのように確認しているのか事例を記載ください。

実際に活用された中で気付いた改善要望がありましたら記載ください。

**[質問 9]**

質問 2 で「4 系統制約」を選ばなかった方にお伺いします。  
参考情報として空容量マップを活用していますか。

- 1 活用している
- 2 活用していない

答え \_\_\_\_\_

**[質問 10]**

質問 9 で「1 活用している」とお答えした方にお伺いします。  
どのように活用しているのか事例を記載ください。

実際に活用された中で気付いた改善要望がありましたら記載ください。

■その他

**[質問 11]**

その他、全体を通してご意見があれば記載ください。

**(長期方針) 効率的なアクセス業務の在り方について  
事業者ニーズ アンケート調査票(案)  
「効率的な系統連系に向けた系統アクセス業務への対応」**

- 対象者：系統連系希望者
- お願い事項：今後の検討に活用するため、今までの実績に基づきお答えください。  
複数の電源種別の実績がある方は、電源種別ごとに記載ください。  
(集約上、シートの追加ではなく、別ファイルにて記載願います)
- 参考資料：以下の広域系統整備委員会資料をご参照ください。  
<https://www.occto.or.jp/iinkai/kouikikeitouseibi/index.html>  
第24回配布資料/資料1(2) (長期方針)効率的なアクセス業務の在り方について  
第25回配布資料/資料1(2) (長期方針)効率的なアクセス業務の在り方について  
第26回配布資料/資料1(2) (長期方針)効率的なアクセス業務の在り方について
- その他：頂いたご意見・ご回答は全て、『効率的なアクセス業務の在り方』検討の参考のために使わせて頂きます。なお、頂いた全てのご意見・ご回答に対してはお返事できかねますので、あらかじめご了承ください。

■法人名又は団体名： \_\_\_\_\_

■連絡先

○担当者氏名： \_\_\_\_\_

○住所： \_\_\_\_\_

○電話番号： \_\_\_\_\_

○メールアドレス： \_\_\_\_\_

■基本情報

○事業者区分： \_\_\_\_\_

(以下の項目から1つ選択して記載ください)

系統連系希望者(発電事業者含む)、その他(具体的に記載ください)

○電源種別： \_\_\_\_\_ (以下の項目から1つ選択して記載ください)

火力、水力、太陽光、風力、バイオマス専焼、廃棄物(バイオマス専焼を除く)、  
原子力、地熱、その他(具体的に記載ください)

※バイオマス混焼は火力を選択してください。

○連系先電圧： \_\_\_\_\_ (特別高圧、高圧、低圧から選択して記載ください)

○過去1年間の実績(件数、最大受電電力)

・事前相談申込み \_\_\_\_\_ 件程度、計 \_\_\_\_\_ kW程度

・接続検討申込み \_\_\_\_\_ 件程度、計 \_\_\_\_\_ kW程度

・契約申込み \_\_\_\_\_ 件程度、計 \_\_\_\_\_ kW程度

・系統連系実績 \_\_\_\_\_ 件程度、計 \_\_\_\_\_ kW程度

■現行ルール（随時の事前相談、接続検討）利用の実態、課題

[質問 1]

第24回広域系統整備委員会で提示した以下の課題の他に、現行のルールに対して課題がありますか。課題があれば、理由と今までにあった実例を含めて記載ください。

(第24回資料スライド38) 課題① 非効率な設備形成となり、事業者や需要家の負担が増加  
課題② 検討に時間を要することによる電源連系の円滑化への影響  
I 接続検討の繰り返し  
II 事業性に見合わないと考えられる接続検討

(課題)

(理由)

(実例)

[質問 2]

事前相談を利用したことがありますか。

- 1 ある
- 2 ない

答え \_\_\_\_\_

※選択肢のある質問については1,2…の番号でお答えください  
(以下同様)

「1 ある」を選択された場合は、回答の活用方法について事例を記載ください。

「1 ある」を選択された場合で、改善要望があれば記載ください。

「2 ない」を選択された場合は、その理由を記載ください。

[質問 3]

接続検討申込み中に系統状況の変化による接続検討の回答が延長された事例がありますか。また、契約申込み時に系統状況が変化していたことにより再接続検討が必要となった事例がありますか。

- 1 ある
- 2 ない

答え \_\_\_\_\_

「1 ある」を選択された場合は、概算の実績を記載ください。

- ・ 接続検討の回答延長 


 件程度  
ヵ月程度の延長
- ・ 再接続検討 

--

 件程度

「1 ある」を選択された場合で、その結果貴社の事業性の判断に著しく影響を受けたことがあるのであれば、その実例を記載ください。

**[質問4]**

発電所建設（または発電機増設）の計画を進める際、どのような段階・目的で接続検討を申し込んでいますか。

（段階）

- 1 発電所計画立ち上げの段階（初期）
- 2 発電所計画がある程度進んだ段階（中期）
- 3 契約申込みを行う前段階（終期）
- 4 その他

答え \_\_\_\_\_

「4 その他」を選択された場合は、その段階を記載ください。

（目的）

- 1 複数候補地の中から発電所地点を絞りたいなど計画の概要を確認するため
- 2 工事費、工期により当該地点における事業採算性を判断するため
- 3 その他

答え \_\_\_\_\_

「3 その他」を選択された場合は、その目的を記載ください。

**[質問5]**

回答として、どのような内容が分かれば上記目的は達せられますか。

- 1 オーダー感が分かる程度の検討結果
- 2 現状と同じ内容の検討結果

※質問4（段階）「2 契約申込みを行う前段階（終期）」とお答えした方は、2 を選択してください。  
契約申込みにあたっては、現状と同じ内容の検討結果が必要となります。

答え \_\_\_\_\_

**[質問6]**

接続検討を申込み段階で、事業採算性のしきい値（工事費、工期）はありますか。

- 1 ある
- 2 ない

答え \_\_\_\_\_

**[質問7]**

質問6で「1 ある」とお答えした方にお伺いします。

そのしきい値を超えることが判明した時点で、事業の取り止めを判断できますか。

（例えば、工事費●億円以上、工期●年以上など「以上」という情報で判断できますか）

- 1 判断できる
- 2 判断できない

答え \_\_\_\_\_

■ 随時検討・定期検討のメリット・デメリット

**[質問 8]**

第25回広域系統整備委員会で提示したメリット・デメリットの他に、考えられる追加のメリット・デメリットがあれば、理由を含めて記載ください。

(第25回広域系統整備委員会資料 スライド7 参照)

(随時検討メリット)

(理由)

(随時検討デメリット)

(理由)

(定期検討メリット)

(理由)

(定期検討デメリット)

(理由)

**[質問 9]**

定期検討は、随時検討と比べて検討開始までの期間が増えることで回答受領までの期間を要するものの、接続検討の繰り返しによる延長遅れや回答がいつになるか分からないリスクを軽減できるメリットがあることについて、どのように考えますか。

- 1 メリットが大きい
- 2 デメリットが大きい
- 3 分からない
- 4 その他

答え \_\_\_\_\_

「4 その他」を選択された場合は、その考えを記載ください。

また、上記1～4を選択した理由について記載ください。

**[質問 1 0]**

前述の随時検討と比べて期間を要することへの対応として、検討にステップを設け、まずは簡易な検討を実施しオーダー感が分かる程度の検討結果によって、一旦事業性を判断できるようにする仕組みについて、どのように考えますか。

- 1 早期判断ができてよい（メリットがある）
- 2 デメリットが大きい
- 3 分からない
- 4 その他

答え \_\_\_\_\_

「4 その他」を選択された場合は、その考えを記載ください。

また、上記1~4を選択した理由について記載ください。

**■電源接続案件募集プロセス（以下、「募集プロセス」）の仕組みに対する意見**

**[質問 1 1]**

募集プロセスに参加したことがありますか、または現在実施中の募集プロセスに参加していますか。

- 1 参加したことがある（または参加中である）
- 2 参加したことはない

答え \_\_\_\_\_

**[質問 1 2]**

系統連系希望者の意思確認時等の辞退により手戻りが発生しプロセス全体が遅延することがあり、この手戻り防止のため、「第2次保証金」や「負担金上限額の確認」を導入しました。

「第2次保証金」、「負担金上限額の確認」を踏まえて、継続意思を判断したことがありますか。

- 1 判断したことがある
- 2 判断したことはない

答え \_\_\_\_\_

**[質問 1 3]**

質問 1 2 で「1 判断したことがある」とお答えした方にお伺いします。

継続意思確認時の判断に、どのような影響がありましたか。

（第2次保証金）

（負担金上限額の確認）

**[質問 1 4]**

質問 1 2 で「2 判断したことはない」とお答えした方にお伺いします。

今後導入された募集プロセスに応募した際の、継続意思確認時の判断に、どのような影響があると考えますか。

(第2次保証金)

(負担金上限額の確認)

**[質問 1 5]**

その他、募集プロセスの課題があれば、記載ください。

**■ハイブリッド方式に対する意見**

**[質問 1 6]**

第25回広域系統整備委員会で、随時検討と定期検討双方のメリットを活かしたハイブリッド方式を提案しています。

仮に、このハイブリッド方式を導入した場合に考えられる検討課題があれば、記載ください。

(ハイブリッド方式：第25回広域系統整備委員会 スライド8 参照)

**■その他**

**[質問 1 7]**

随時検討、定期検討およびハイブリッド方式を提案していますが、現行ルールのような課題を解決するために、その他に考えられる方法があれば、記載ください。

**[質問 1 8]**

その他、現行ルールや、検討していくスキームに関する事などご意見があれば、記載ください。

**(長期方針) 効率的なアクセス業務の在り方について  
事業者ニーズ アンケート調査票(案)  
「効率的な系統連系に向けた系統アクセス業務への対応」**

- 対象者：一般送配電事業者
- お願い事項：今後の検討に活用するため、今までの実績に基づきお答えください。
- 参考資料：以下の広域系統整備委員会資料をご参照ください。

<https://www.occto.or.jp/iinkai/kouikikeitouseibi/index.html>

第24回配布資料／資料1(2) (長期方針)効率的なアクセス業務の在り方について  
第25回配布資料／資料1(2) (長期方針)効率的なアクセス業務の在り方について  
第26回配布資料／資料1(2) (長期方針)効率的なアクセス業務の在り方について

- その他：頂いたご意見・ご回答は全て、『効率的なアクセス業務の在り方』検討の参考のために使わせて頂きます。なお、頂いた全てのご意見・ご回答に対してはお返事できかねますので、あらかじめご了承ください。

■法人名又は団体名：

■連絡先

- 担当者氏名
- 住所
- 電話番号
- メールアドレス

■現行ルール（随時の事前相談、接続検討）利用の実態、課題

**[質問1]**

検討期間を延長する案件が今までありましたか。または現状延長案件がありますか。

- 1 案件があった（ある）
- 2 案件はない

答え \_\_\_\_\_

※選択肢のある質問については1,2…の番号でお答えください  
(以下同様)

**[質問2]**

質問1で「1 案件があった（ある）」とお答えした方にお伺いします。

検討期間を延長することとなった主な要因を選択してください。

- 1 申込みの量が多い
- 2 上位系統増強対策等が必要などで検討事項が多岐に亘る
- 3 受付不備(資料不足等)、申込み後の申込み内容変更
- 4 他事業者の契約申込みによる系統条件の変更
- 5 その他

答え \_\_\_\_\_

「5 その他」を選択された場合は、その要因を記載ください。

**[質問3]**

質問1で「1 案件があった(ある)」とお答えした方にお伺いします。

延長案件の解消に向けて既に取り組んでいること、今後予定していることがあれば、その効果も合わせて記載ください。

(解消に向けた取り組み)

(効果)

延長案件  件程度のうち  件程度解消 (予定)

**[質問4]**

質問3の取り組みによって全ての延長案件が解消されない方にお伺いします。

その解消しない部分に係わる検討期間延長の要因は何ですか。

- 1 申込みの量が多い
- 2 上位系統増強対策等が必要などで検討事項が多岐に亘る
- 3 受付不備(資料不足等)、申込み後の申込み内容変更
- 4 他事業者の契約申込みによる系統条件の変更
- 5 その他

答え \_\_\_\_\_

「5 その他」を選択された場合は、その要因を記載ください。

上記をスキームの見直しによって解消を図ろうとした場合、有効と考えられるスキームがあれば、その理由も含めて記載ください。

(有効と考えられるスキーム)

(理由)

**[質問5]**

第24回広域系統整備委員会で提示した以下の課題の他に、現行のルールに対する課題がありますか。課題があれば、理由と今までにあった実例を含めて記載ください。

(第24回資料スライド38) 課題① 非効率な設備形成となり、事業者や需要家の負担が増加  
課題② 検討に時間を要することによる電源連系の円滑化への影響  
I 接続検討の繰り返し  
II 事業性に見合わないと考えられる接続検討

(課題)

(理由)

(実例)

**[質問 6]**

接続検討の結果が工事費が高額・工期が長期となりそうな案件について、簡素化を図っている実例がありますか。

- 1 ある
- 2 ない

答え \_\_\_\_\_

「1 ある」を選択された場合は、その実例を記載ください。

**■ 随時検討・定期検討のメリット・デメリット**

**[質問 7]**

第25回広域系統整備委員会で提示したメリット・デメリットの他に、考えられる追加のメリット・デメリットがあれば、理由を含めて記載ください。

(第25回広域系統整備委員会資料 スライド7参照)

(随時検討メリット)

(理由)

(随時検討デメリット)

(理由)

(定期検討メリット)

(理由)

(定期検討デメリット)

(理由)

■電源接続案件募集プロセス（以下、「募集プロセス」）の仕組みに対する意見

質問 8、9 は募集プロセス（広域主催を含む）を行った実績のある一般送配電事業者の方にお伺いします。

質問 10～13 は全ての一般送配電事業者の方にお伺いします。

**[質問 8]**

募集プロセスが終了した系統において、その後、契約申込みが行われ継ぎ接ぎの系統計画となった実例がありますか。

- 1 実例がある
- 2 今のところ実例はない

答え \_\_\_\_\_

「1 実例がある」を選択された場合は、その実例を記載ください。

**[質問 9]**

系統連系希望者の意思確認時等の辞退により手戻りが発生しプロセス全体が遅延することがあり、この手戻り防止のため、「第2次保証金」や「負担金上限額の確認」を導入しました。

「第2次保証金」、「負担金上限額の確認」を導入した募集プロセスを実施したことがある場合は、実際に運営した際に気付いた効果や課題等を記載ください。

**[質問 10]**

一般送配電事業者による募集プロセスの提起を検討したことがありますか。

- 1 検討したことがある
- 2 検討したことはない

答え \_\_\_\_\_

**[質問 11]**

質問 10 で「1 検討したことがある」とお答えした方にお伺いします。

- 1 検討の結果、開始申込みを行った
- 2 検討の結果、開始申込みを行わなかった

答え \_\_\_\_\_

「2 検討の結果、開始申込みを行わなかった」を選択された場合は、理由を記載ください。

**[質問 1 2]**

質問 1 0 で「2 検討したことはない」とお答えした方にお伺いします。  
既に空容量がない系統に複数の連系申込みがありますか。

- 1 ある
- 2 ない

答え \_\_\_\_\_

「1 ある」を選択された場合は、募集プロセスによって効率的な設備形成が図れる可能性があると思いますが、なぜ募集プロセスの提起を検討しないのですか。理由を記載ください。

**[質問 1 3]**

その他、募集プロセスの課題があれば、記載ください。

**■ハイブリッド方式に対する意見**

**[質問 1 4]**

第25回広域系統整備委員会で、随時検討と定期検討双方のメリットを活かしたハイブリッド方式を提案しています。

仮に、このハイブリッド方式を導入した場合に考えられる検討課題があれば、記載ください。  
(ハイブリッド方式：第25回広域系統整備委員会 スライド8参照)

**■その他**

**[質問 1 5]**

随時検討、定期検討およびハイブリッド方式を提案していますが、現行ルールのような課題を解決するために、その他に考えられる方法があれば、記載ください。

**[質問 1 6]**

その他、現行ルールや、検討していくスキームに関することなどご意見があれば、記載ください。